

# INFORMATION MANAGED

工業生産業界向けビジネスソリューション

Primavera プロジェクト・ポートフォリオ管理ソリューション



**ORACLE IS THE INFORMATION COMPANY**

## **強力なプロジェクト・ポートフォリオ管理による 製造プロセスの合理化、自動化、加速化の実現**

継続的な成功を阻む多くの課題を抱えた工業製品製造業界の  
過酷な現状

高まる競争圧力、強化される規制、労働力の流動化と細分化など、企業を取り巻く状況は日々変化しています。こうした変化によって事業の成長と収益性を持続的に確保することは難しくなる一方の上、さらに、不安定な人件費や材料費、めまぐるしく変わるプロジェクト仕様、そして日々厳しさを増す顧客の要求などのすべてが加わり、納期や管理リソースに関する要件も、かつてないほど複雑になってきています。また、規制の強化が進められていることで、各企業では、より厳しいレポート要件と優れた統制機能が求められています。

このような過酷な競争環境下では、顧客に確約した納期に対応することも決して簡単とはいえません。では、これほど要求の厳しい現在の市場において、どうすれば生産とビジネス両面の目標を達成することができるのでしょうか。こうした問題に頭を抱えている企業が今求めているもの、それを提供できるのがオラクルのPrimaveraソリューションです。

Primaveraのプロジェクト・ポートフォリオ管理ソリューションを使用すると、工業生産業各社では、リスクを管理しながらも自社の目標を達成し、顧客との間で締結された納期の契約を満たすことができます。また、これらのソリューションにより、製造プロセスの合理化、自動化、および加速化が可能となるほか、プロジェクトに関する完全な可視性が提供されることで、リソース、各種消耗品、スケジュールなどを常にチェックし、プロジェクト・ライフサイクルにおけるあらゆるフェーズで変化の激しい顧客のニーズに応えると同時に、製品を予算内で予定どおりに納品できるようになります。



## 信頼性の高いプロジェクト生産による市場の要求への対応

### 工業生産業界向け

#### Primaveraソリューション

- Primavera P6 Enterprise Project Portfolio Management
- Primavera Risk Analysis

Primaveraソリューションは、多数のプロジェクトを抱える企業に対し、あらゆるサイズのプロジェクトを含めた、プロジェクト・ポートフォリオ・ライフサイクル全体を管理するためのサポート提供に焦点を絞った製品です。推計では、総額6兆米ドルを上回るプロジェクトがPrimavera製品に管理されているとのデータもあります。各企業がPrimaveraプロジェクト管理ソフトウェアを使用しているのは、ポートフォリオ管理における意思決定の改善、プロジェクトに関するリスクと利益の評価、そして業務を遂行するための適切なスキルを備えた人材が十分に揃っているかどうかの判断を可能にするサポートが提供されているためです。Primaveraソリューションを使用することで、予算の枠内で予定どおりにプロジェクトを完了させながら、意図していた品質と設計を実現するために必要なプロジェクト実行機能および管理機能を手に入れることができます。

Primaveraソリューションを導入すると、以下をはじめとする重要な課題に対応できます。

#### 完了期限を厳守しているか

各企業は、プロジェクトを管理し、予定どおりに完了できるようにする責任があります。この責任を果たすことができなければ、遅延に対して厳しい違約金が課される場合もあります。Primaveraソリューションでは、すべてのプロジェクトの状況を明確に把握できる共通のプラットフォームが提供されています。これにより、パートナーやステークホルダーを含む複雑なグループ全体で、プロジェクトの進捗状況を追跡し、スケジュールどおりに進めるために事前に対策を講じることができます。

#### 適切なリソース管理をおこなっているか

ビジネス・ユニットの多様化が進み、業務の分散や外注が増えるなか、自社のリソース要件を適切に予測して管理をおこなうことは決して簡単ではありません。そこで、Primaveraソリューションでは、あらゆる部門やユニットにおける現在と将来のリソースのキャパシティを把握し、適切な場所に適切なリソースを配置する能力を提供します。



### 変更に対して迅速で効率的な対応ができていますか

工業生産業界では、各企業が製品の仕様や材料費から労働力の配置まで、数多くの変更に対応しています。Primaveraソリューションを使用すると、それぞれのスケジュール、予算、およびリソース割当てに対して個々の変更が及ぼす影響を考慮することができます。変更に効果的に対応できるようになれば、不安定な市場、顧客、および仕様に対応できる敏捷性を向上できます。

### どのプロジェクトを認可すべきか

新規プロジェクトの入札には多くの業務が伴うため、適切なプロジェクトを見いだせるかどうか重要な鍵となります。Primaveraアプリケーションを利用することで必要な情報を得て、自社の戦略目標に合った、収益性が高く現実的な事業に入札するための最高の案件を特定できるようにします。また、各プロジェクトのリスクと影響を完全に把握することで、適切なプロジェクトを獲得できるようにするためのサポートも用意しています。

### 標準化の欠如によりプロジェクトに問題は発生していないか

Primaveraソリューションを使用すると、複数の支社、ビジネス・ユニット、およびサプライチェーン・パートナー間で、プロセスやベストプラクティスを標準化することができます。これにより、情報フローが改善され、あらゆるレベルで信頼のおける意思決定をおこなえるようになります。また、適切な文書、標準、作業プラクティスなどが社内全体で確実に使用されるようにすることも可能です。

### 完全な成功を実現するソリューション

Primaveraのプロジェクト・ポートフォリオ管理アプリケーションで各要因を統合管理:

- 企業全体のプロジェクト・ポートフォリオ
- あらゆるサイズのプロジェクト
- スケジュール、コスト、リソース、契約
- リスクの軽減と変更
- コンプライアンス・レポート



## Primavera の真価

過去四半世紀にわたって、Primaveraアプリケーションは、プロジェクト、ポートフォリオ、およびリソース管理ソフトウェアの分野で、その革新性を保ち続けてきました。大規模なプログラムさえも時間どおりに実現できるようにするこの製品の力は、工業生産業界屈指の大企業でも重要視されており、その分野もハイテクから重工業関連のエンジニアリングまで多岐にわたっています。Primaveraソリューションは、あらゆるサイズのプロジェクトおよびプログラムに対応できる強力で使いやすい機能、そして高い拡張性を備えたソリューションです。企業においては、Primaveraソフトウェアの革新的な機能を利用することで、自社の事業に照準を合わせたソリューション導入が可能となります。また、あらゆるスタッフとパートナーがプログラムとプロジェクトをより確実に成功させるために必要な情報を手にすることができます。

### プロジェクトの計画、管理、コントロール:

#### Primavera P6 Enterprise Project Portfolio Management

Primavera P6 Enterprise Project Portfolio Managementは、プロジェクト、プログラム、そしてポートフォリオに関する優先順位設定、計画、管理、および実行をグローバルにおこなうことを目的とした、きわめて強力で使いやすいソリューションです。このソリューションは、各チーム・メンバーのニーズ、責任、そしてスキルに対応するロール別の機能で構成された、統合プロジェクト・ポートフォリオ管理 (PPM) ソリューションです。これにより、あらゆるサイズのプロジェクトを単一のソリューションで管理できるだけでなく、プロジェクトに内在する多様な複雑性に対応できます。また、各組織およびプロジェクト・チームのさまざまなロール、機能、スキル・レベルで、それぞれのニーズに合わせた高度な拡張も可能です。

### リスクの分析と軽減: Primavera Risk Analysis

Primavera Risk Analysisは、コストとスケジュールのリスク管理を統合した、ライフサイクル全体に対応するリスク分析ソリューションです。このソリューションでは、不測の事態やリスクへの対応計画をすばやく簡単に作成できるテクニックとともに、プロジェクトが成功するための度合いを測定する包括的な手段が提供されています。また、避けることのできない障害についての客観的なデータが表示されるため、コストとスケジュールに関する不確定の要素を考慮して、リスク対応プランのコスト効率を分析できます。分析した計画は、計画およびスケジューリング・プロセスの標準となりつつある、リスク調整型スケジュールの基盤となります。



データ：製造業界の世界的な大企業10社のうちの9社がOracleアプリケーションを実行しています。

## 納期への対応だけにとどまらない包括的なソリューション

工業生産業界向けに開発された、プロジェクト、ポートフォリオ、およびリソース管理に関するPrimaveraのアプリケーションでは、その強力なツールによって以下を実現します。

- 適切な数量の適時納品
- プロジェクトまたはコストについての超過リスク削減と、それによる違約金の支払いや製品化の遅れなどの回避
- 合理的なリソース配分による無駄の削減とコスト効率の向上
- 新規プロジェクトまたは入札についての正確な価値評価と優先順位設定
- 市場、コスト、および仕様の変化への迅速かつ効率的な対応
- 企業全体における適切なプロジェクト・プラクティスの実施と一貫性のある作業標準の確立
- チームの分散化やアウトソーシングの管理による、効率的なコラボレーションと正確なレポートの実現
- ステークホルダーや規制機関に対する、プロジェクトの状況および価値についての現実的なレポートの提供

### 完全なソリューション

Primavera P6 Enterprise

Project Portfolio Managementの利点

- あらゆるユーザーがいつでもどこからでも利用できるWebアクセス
- 簡単に配置できる充実した機能
- 強力なダッシュボードによる可視性と制御力の向上



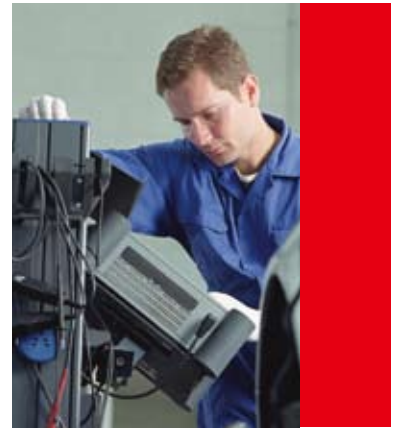
## 企業全体の成功につながるビジネスの洞察力

### オラクルのPrimaveraソリューションについて

オラクルは、多数のプロジェクトを抱える業界に向けたプロジェクト・ポートフォリオ管理ソリューションを世界でリードするプロバイダです。オラクルのPrimaveraプロジェクト・ポートフォリオ管理ソフトウェアを利用すると、プロジェクト投資の提案、優先順位付け、および選択が簡単に実行できるだけでなく、複雑なプロジェクトやプロジェクト・ポートフォリオを計画、管理、コントロールできます。

Primaveraソリューションでは、プロジェクトとポートフォリオに関する計画、管理、およびコントロールに必要なビジネスについての正確な情報を、戦略計画から最終的な実行までのあらゆるフェーズで提供します。

- **戦略的意思決定の強化:**  
各組織のリスク許容度とリソースの制約に基づいて、企業投資の優先順位を決定します。
- **プログラムおよびポートフォリオに関するステータスの監視:**  
企業全体のプログラムとプロジェクトすべてが表示され、それぞれについての現在の進捗状況や、パフォーマンス改善方法、および迅速に変更管理をおこなう方法を正確に把握できます。
- **プロジェクトの製造実績の評価:**  
予算、コスト、リスクなどに関する現在の情報にアクセスし、より効率的な管理と戦略計画の実現を図ることができます。
- **すべてのプロジェクトにおけるリアルタイムのスケジューリング:**  
高度なインタラクティブ機能を備えたプロジェクト・サマリーにおいて、アクティビティまたはプロジェクトの詳細に関する表示、アクセス、および更新がリアルタイムでおこなわれます。これにより、クリティカル・パスにおける問題を特定し、その影響を迅速に把握できます。
- **必要に応じた適切な代替案の作成:**  
現在のプロジェクト・ステータスに基づいて可能性のあるシナリオを決定し、最善の戦略と対応策を決めることができます。決定したシナリオは、選択したユーザーに公開することもできます。



- **自社リソース使用の最大化:**

拡大ネットワークを含めた自社の労働力全体を見通して、リソースすべての割当てを理解でき、高いリスクが伴う過大な割当てや、リソースの無駄につながる過小評価に基づいた割当ての特定が可能となります。また、提案されているプロジェクトの影響を分析し、リソースの計画と利用を改善することもできます。

- **コラボレーションとチームワークの強化:**

プロジェクト・チーム全体のコミュニケーションを改善して最新情報を提供しあえる体制を整えることで、チーム内、部門間、および従業員全体で簡単かつ迅速に情報交換をおこなえるようになります。

- **プログラムのリスク削減:**

プロジェクトのリスクや不確定の要素を数量化し、スケジュール、予算、および最終納期への影響に関する確率分析をおこなうことができます。

- **成功したプロジェクトの再現:**

新規プロジェクトを自社組織内と拡大ネットワーク上のいずれかで開始したとしても、Primaveraソリューションを使用することで、一貫した方法論を確立し、プロジェクトを繰り返し成功させることができます。人件費やプロジェクト期間に関する過不足を履歴として記録することにより、提案されたプロジェクトの規模や影響の予測が可能となります。

- **コスト、スケジュール、およびリソースに関する可視性の実現:**

プロセスとシステムを統合すると、効率性が向上します。Primaveraソリューションでは、企業全体のプロジェクトとプログラムを分析するための標準のフレームワークが提供されます。



データ:工業製品および農機具メーカーの Fortune 10企業の中の9社が、Oracleアプリケーションを実行しています。

## 投資とプロジェクトを最適化し成功へと導く、 工業製品メーカー固有のアプリケーション

プロジェクトおよびリソース管理について企業が現在直面している課題は、他社と同じものではありません。だとすれば、1つであらゆることに対応できる万能型のソフトウェアを使用する意味はどこにあるのでしょうか。企業独自のビジネス・ニーズに応えるための工業生産業固有のプロジェクトおよびリソース管理用の包括的なプラットフォームを提供しているベンダーといえば、オラクル以外にはありません。

オラクルのPrimaveraプロジェクト・ポートフォリオ管理アプリケーションを使用することで、工業生産業界が抱える複雑な課題に対しても適切な措置を取ることができます。具体的には、以下のような対応が可能です。

### • 国際的な競争:

Primaveraアプリケーションにより、新しい製品やサービスについての効率向上、コストの削減、そして市場化までの時間の短縮を実現できます。

### • 利益の損失:

リーン生産方式によるプラクティスを導入することで、複雑な環境における利益率が改善されます。

### • 顧客ニーズの変化:

急激に変動する市場において、より敏感に反応できるサプライ・チェーンを構築します。

### • アフターマーケットの急成長:

高い利益を生み出すアフターマーケットの案件をサポートし、このビジネスによってもたらされる可能性のある収益成長、利益の拡大、顧客関係の改善、業務効率向上などのメリットを現実化します。

現在オラクルでは、付加価値の高いプログラムとプロジェクトを見いだして実現するための支援を、もっとも複雑な規制やコンプライアンスを実行している環境も含めて、世界各国で提供しています。どんな課題が立ちふさがっているとしても、Oracleという1つの名のもとに統合されたソリューションを導入することで、解決への扉を開くことができるのです。

### お問い合わせ先

このパンフレットに記載された顧客事例の詳細は、[oracle.com/solutions/mid](https://oracle.com/solutions/mid)へアクセスして任意の顧客リンクをクリックするか、+1.800.ORACLE1でオラクルの担当者にお問い合わせください。

北米以外からのお問い合わせは、[oracle.com/corporate/contact](https://oracle.com/corporate/contact)でお近くのオラクル・オフィスの電話番号を確認してご連絡ください。





工業生産業界向けビジネスソリューション

**Oracle Corporation**

**Worldwide Headquarters**

500 Oracle Parkway  
Redwood Shores, CA  
94065  
U.S.A.

**Worldwide Inquiries**

Phone  
+1.650.506.7000  
+1.800.ORACLE1

Fax  
+1.650.506.7200

oracle.com



Oracle is committed to developing practices and products that help protect the environment

Copyright © 2009, Oracle and/or its affiliates. All rights reserved. 本文書は米国で出版されました。本文書は情報提供のみを目的として提供されており、ここに記載される内容は予告なく変更されることがあります。本文書は一切間違いがないことを保証するものではなく、さらに、口述による明示または法律による黙示を問わず、特定の目的に対する商品性もしくは適合性についての黙示的な保証を含み、いかなる他の保証や条件も提供するものではありません。オラクル社は本文書に関するいかなる法的責任も明確に否定し、本文書によって直接的または間接的に確立される契約義務はないものとします。本文書はオラクル社の書面による許可を前もって得ることなく、いかなる目的のためにも、電子または印刷を含むいかなる形式や手段によっても再作成または送信することはできません。

Oracleは米国Oracle Corporationおよびその子会社、関連会社の登録商標です。その他の名称はそれぞれの会社の商標です。

08019376

**日本オラクル株式会社**

〒107-0061 東京都港区北青山2-5-8 オラクル青山センター  
oracle.com/jp

お問い合わせ窓口

**ppminfo\_jp@oracle.com**

代理店名